

※ 1枚ずつお取りください。

川上校区 公民館だより

第163号



マスコット:アオバちゃん

発行 佐賀市立川上公民館

TEL・FAX (62) 5775

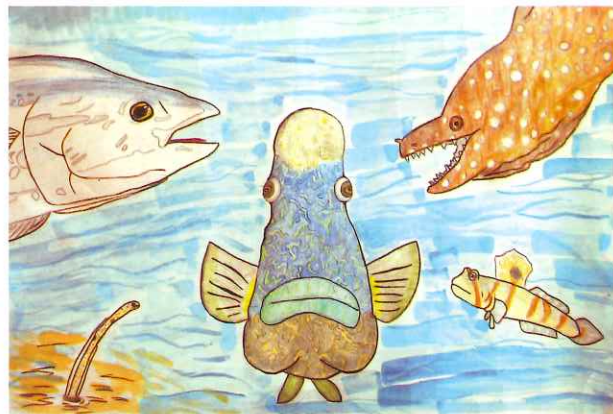
E-mail: kkawakami@city.saga.lg.jp

令和8年(2026年)2月

佐賀市の人口 225,391人

川上校区の人口 5,759人

川上校区の世帯数 2,285世帯 【令和7年12月末現在】



作品名:「魚たちの顔」

川上小4年 まつさき 飛和さん(川上)

公民館主催・共催講座等の報告



公民館の多様な活用実証実験について報告

「川上五色まんじゅう」お披露目・「野副商店さん和菓子」販売



公民館の多様な活用実証実験が最終盤を迎え、11月8日(土)に川上五色まんじゅうのお披露目と野副商店さんの和菓子販売を同時に実施しました。この実証実験は、民間事業者と地域をつなぐ取り組みとして4月から準備をしてきました。川上五色まんじゅう(イチゴ、スモモ、ブルーベリー、ヨモギ、ミカン)の完成度は、多くの方に認めていただいているとおり風味とふんわり感は最高の出来栄でした。今後、まんじゅう作り教室などを開催していくことで、地域に広めていけたらと思っています。

一方で和菓子の販売については、協力団体・出店者・来場者の意見・イベントの規模など集客について今後検討の余地を残す結果となりました。【来館者78人 公民館・校区社協共催・協力店:野副商店】



多くの方が整理券を持って

自治会女性部から配布の応援を

協力店の野副商店さんから和菓子の販売もありました



「リバートップ合唱団」公民館事業からサークルに移行



川上校区合唱団「リバートップ」が9月から練習を始めて11月で全6回が終了しました。これまで集中した練習形式で歌声もだんだん響き合い「美しいハーモニーを奏でる」ようになっていきます。46人(子ども13人・大人27人・指導者6人)の合唱団は、規約の承認を得て正式にサークルへ移行しました。12月13日(土)の川上校区ふれあい交流会で初デビューされました。

今後は、合唱技術の向上のために練習を重ね、定期演奏会、地域行事への参加や老人ホーム慰問など地域貢献を目的に活動されていけます。また、参加者のアンケートでは「顔見知りになれて良かった」「歌ったあとは気持ちがスッキリ」「若返りました」「みんなと一緒に歌えてよかった」「練習の後とっても元気になります」「子どもと一緒に居て楽しい」などの感想が聞かれました。



2月の行事開催日程 ※詳しくは1月号公民館だよりをご覧ください。

2月22日(日) 午前中に大規模地震が発生したとの想定で住民参加の避難訓練を実施します

2月27日(金) 10:00~12:00 川上健康道場「体力維持のための健康講座」



※詳細については、川上校区公民館(Tel62-5775)に問い合わせ下さい。

整形外科領域「膝関節・股関節」の痛みについて講座(1)を開催しました

佐賀中部病院整形外科診療部長中島武馬氏を講師にお迎えし、整形外科領域講座(1)「膝関節、股関節の痛みについて」お話しいただきました。膝や股関節の痛みを抱える人がとても多いこと、運動器の障害や、衰えによって歩行困難など要介護になるリスクで生活の質が悪循環に陥る怖さを、詳しくお話しいただきました。今まさに痛み悩んでいるという受講者からの質問も出て、皆さんの関心の高さがうかがえました。受講者アンケートでは「痛みは我慢するものではなく、受診するサインだと考えたい」、「最新の治療法について知ることができてよかった」などの感想が聞かれました。

【於：川上校区公民館 11月25日(火) 受講者26名 公民館主催】



傷みのメカニズムや予防法、最新の治療方法について分かりやすくお話しいただきました

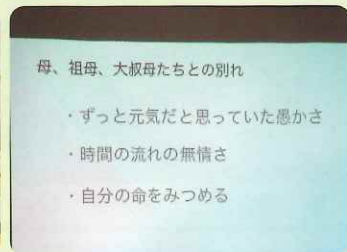
住職による講話「紡ぐ命、紡ぐ思い」を開催

「忙しい日々の中一度立ち止まって考える機会、人生を振り返る時間を持ってもらい、より充実したこれからの送ってもらうこと」を目的に毎年住職による講話を開催しています。今年も44名の参加者が龍谷高校の不二見如奈先生による講話「紡ぐ命、紡ぐ思い」に関心を持って熱心に聞き入っていました。

ご自身の幼少時代からこれまでの両親や祖父母と関わってきたことを中心に、当時感じていたこと、今あらためて感じることを、これから自分はどう人と関わっていききたいか、についてお話しされました。

参加者からは「与えられた命を大切にしたい」「最近自分が考えていることと重なる内容だった」「数年前に亡くなった母が、今も自分を支えてくれていると感じる」などの感想が聞かれました。

【於：川上校区公民館 11月26日(水) 受講者44名 公民館主催】



人生の出来事や経験を積み重ねて命の継承(親から子へ、子から孫へと)がなされていく尊さを自分の経験を交えてお話しされました



川上小6年生を対象に凧作り教室を開催しました (公益財団法人金子財団 令和7年度後期助成金を活用)



川上小6年生53名が凧作りに挑戦しました。講師は山田良典さん(元小学校校長で凧作り指導者)と中原克訓さん(肥前佐賀大和紙鷺の会)です。また、まち協から5人が凧作りのサポートをしてくれました。講師の指導で自らが工作道具を使って、凧作りに挑戦すること2時間程で完成させました。

早速、全員が運動場で凧あげを楽しみました。子どもたちは1月に開催される、川上凧あげ祭りに自身が作製した手作り凧を家族や友人と揚げることを楽しみにしている様子でした。

この凧作り教室は、金子財団理事長の金子直幹氏から「青少年の健全育成、地域福祉の発展充実、文化の増進」など多大な貢献が期待される団体に対して交付される助成金を活用したものです。

【於：川上小学校 12月2日(火) 6年生53名 講師他サポーター9人 公民館・まち協共催】



凧作りサポートメンバーです



作り方(ポイント)を山田先生から



真剣な眼差しで聞いていました



思い思いの絵を事前に



竹ひごと糸目をしっかり固定



運動場で早速あげてみました



全員で記念写真に納まりました



教室に戻ってみかんのプレゼント



子育て応援事業(6)「楽しいクリスマス会」をしました



子育て応援事業(6)「たのしいクリスマス会」に乳幼児とその保護者10組が参加しました。「小規模保育園みんなの和」の櫻井園長先生ほかスタッフの皆さんの協力で、手遊びや劇、ハンドベルの演奏、工作など盛りだくさんの出し物でクリスマスを楽しみました。最後は集合写真を撮ってサンタさんからプレゼントをもらってお開きとなりました。乳幼児と保護者を対象にリフレッシュと交流を目的におこなっている「子育て応援事業」は、今年度は今回が最終回でした。

【於：川上校区公民館 12月4日(木) 参加者：10組20名 公民館・まち協(子育て部会)共催】



「小規模保育園みんなの和」の皆さんの協力で和やかな雰囲気の中サンタさんとクリスマス会を過ごしました



今が旬・川上の地域ニュース



自治会女性部の研修で味の素九州工場を見学

佐賀市諸富町にある味の素九州工場の見学に行ってきました。食材の試食や実験、クイズを通してアミノ酸の機能やうま味のひみつを体験しました。また、製造設備の見学や味覚の実験を通して、アミノ酸について楽しく学ぶことができました。うま味発見や「味の素®」の歴史の説明を受けながら工場内を見て回りました。写真撮影ができないのが残念です。最後に「アジパンダ®」(味の素株式会社のキャラクター)と記念写真を撮りました。【11月15日(土) 参加者：9名 女性部主催】



自治会女性部のメンバー

かわかみ絆の会の利用者が日帰りバスツアー in 耶馬溪へ紅葉狩り

高齢者の移動支援サービスを行っているNPO法人「かわかみ絆の会」松崎逸夫理事長が日頃お出かけする機会の少ない会員の皆さん16名を紅葉狩りに招待しました。ちょっとしたドライブ気分を味わいながら耶馬溪の観光「紅葉(一目八景、青の洞門、御霊神社)」や食事、ショッピングを楽しみました。お昼の楽しみの時間には、農家レストランでビュッフェスタイルのランチをいただきました。

昼食後は、日本庭園「溪石園」や八つの景色が一目で眺められる「一目八景」、青の洞門、御霊神社の紅葉をたのしみました。久々の遠出でバスの中では、終始楽し気な話し声と笑い声に包まれていました。帰りには道の駅「童話の里くす」で、お土産を買って予定の時間に無事に帰館しました。

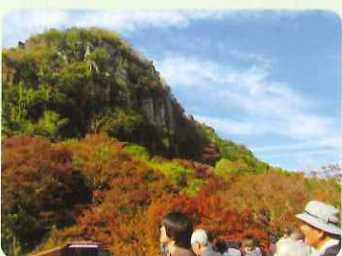
一人暮らしの高齢者の閉じこもりを少なくし、コミュニケーションの場の提供など、高齢者に寄り添い楽しんでもらうために毎年開催されています。【11月17日(月) 校区社協役員他25名】



到着してバイキングでの昼食



散策の前に全員で記念写真



耶馬溪の秋を満喫しました



お土産を沢山買って無事に帰着



「川上校区ふれあい交流会」が開催されました



一人暮らしの高齢者（75歳以上）を対象に川上校区ふれあい交流会が開催されました。生田幸子さんによる日舞（船場川）に始まり、今年度デビューして初舞台を踏んだ校区合唱団（リバートップ）の歌（「君をのせて」など全5曲）など8演目が披露されました。参加者44名（対象者119名）は、色々な出し物に楽しいひと時を過ごされました。また、従事者を含め全員が川上小茶道クラブによるお茶接待を受けました。最後は、抽選会の景品と校区社協からのお土産（お弁当、川上五色饅頭、ミカン）をいただいて笑顔で帰宅の途につきました。なお、対象者の送迎や交流会の進行は、NPO法人川上絆の会、養護老人ホームシオンの園、佐賀市社協、おたっしや本舗大和、民生委員協議会他、様々の団体から御協力をいただきました。また、川上五色饅頭は対象者及び従事者全員にプレゼントしました。

【於：川上校区公民館 12月13日（土） 参加者総勢247名 校区社協主催】



川上五色饅頭プロジェクトチームがお土産用として仕込み、発酵、蒸しあげまでの多くの時間を要して400個を作りました



多くの人で賑わいました



松崎逸夫会長よりごあいさつ



日舞（船場川）生田幸子さん



西村庸子先生の指揮でリバートップ合唱団が初ステージで素晴らしい合唱を披露してくれました



川上小茶道クラブの皆さんがお茶の接待をしました

フォークソング（鯛釣り船）



川上小キッズダンス（Felice）チームが息の合ったダンスを披露



チーム松前のギター演奏



ヤットン節（池田八重子さん）



孫（相良明子さん）



八木節（興止日女ガールズ）



抽選会も盛り上がりました



実証実験で野副商店和菓子販売